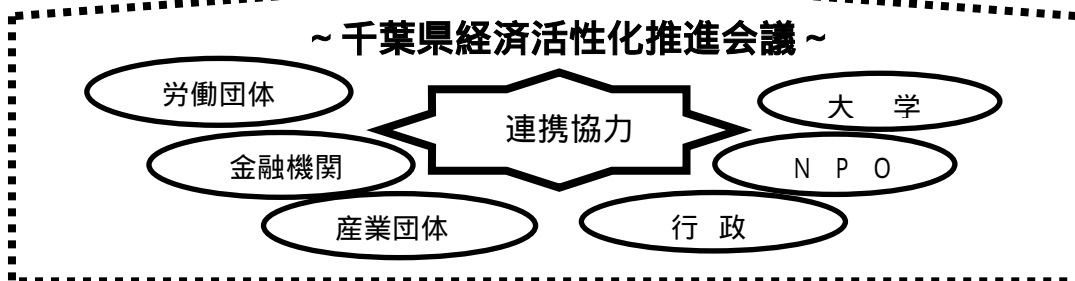


5つの戦略プロジェクトの展開

1 21世紀のちば経済活性化戦略の展開

産・学・官・民の連携・協力体制の構築
本県の産業ポテンシャルの活用促進



県内経済活性化をコーディネート
～戦略プロジェクトで展開～

1. 地域経済における資金・人材・情報など
資源循環の促進

(主な事業)

千葉県版貸付債権担保証券(CLO)の展開	3百万円
地域通貨・クーポン導入促進事業	7百万円
千葉新規就農等支援事業	33百万円
千葉県産業情報ヘッドライン提供事業	10百万円
戦略的特許取得・連携活用事業	20百万円

2. 地域ポテンシャルを活かした
国際競争力ある産業地域の形成

(主な事業)

次世代ITによる産業活性化事業	10百万円
新産業ソーイング(種まき)事業	16百万円
外資系企業戦略的誘致推進事業	16百万円
かずさバリエーション事業	9億円

3. 県民一人ひとりの能力が発揮できる
就業環境づくり

(主な事業)

若者向け就業支援	
「ワストップサービスセンター」設置事業	44百万円
障害者就業支援キャリアセンター運営事業	71百万円
母子家庭等就業・自立支援センター事業	20百万円
県民再就職支援センター運営事業	41百万円

【重点事業】

1. 地域経済における資金・人材・情報などの資源循環の促進

- (1) 千葉県版貸付債権担保証券(CLO)の展開 3百万円
中小企業へ無担保で長期の安定的な資金を供給するため、地元金融機関等と協調して、貸付債権担保証券(CLO)の仕組みを活用した市場型間接金融の新たな展開を図ります。
- (2) 地域通貨・クーポン導入促進事業【新規】 7百万円
地域通貨・クーポンの広域的な導入を図るため、企画立案、コンサルティング等を行う「地域通貨普及コンソーシアム」を整備するとともに、コミュニティを基礎とした地域の活性化をめざすモデル事業を実施します。
- (3) コミュニティビジネス経営強化事業【新規】 20百万円
コミュニティビジネス団体が抱える経営・労務面での問題解決のため、経験や能力を有する者を派遣することにより、コミュニティビジネス団体の経営を支援します。
- (4) 千葉新規就農等支援事業【新規】 33百万円
円滑な就農支援体制を実現するため、県農林振興課に総合相談窓口を設置し、就農希望者、就農受入希望者等を結ぶネットワークを構築するとともに、体験研修農場を整備し、相談から就農までの一貫した体制整備を行います。
- (5) 農業ヘルパー制度推進事業 1百万円
農業に関心のある者をヘルパーとして養成し、実際の農業体験をしてもらうと同時に、受入農家の労働力不足を補い、ゆとりある農業経営の確立を図ります。

- (6) 漁業者就労確保推進事業 2 百万円
漁業への就業希望者を対象に漁業実習及び、漁船運航資格取得講習会等を開催して、新規就業者の定着を支援します。
- (7) 千葉県産業情報ヘッドライン提供事業【新規】 10 百万円
経済関係団体等と連携し、県内企業等に有益な経済産業情報（融資・助成制度、産業イベント、県内経済状況等）をメール配信サービスを使って、企業等に迅速に提供することにより、双方向の情報発信システムを構築します。
- (8) セールスプロモーションちば開催事業 3 百万円
中小・ベンチャー企業の販路開拓を支援するため、商社や販売先等を一堂に会した商談会を実施します。
- (9) NPO と協働したベンチャー企業支援事業【新規】 1 百万円
優れた経営ノウハウや技術開発能力を有する企業経験者等で組織された NPO と協働し、ベンチャー企業をあらゆる面から支援していきます。
- (10) 産学官共同研究等成果等のブラッシュアップアドバイス事業【新規】 3 百万円
産学官共同研究の成果等を活用した製品の事業化を促進するため、製品化を検討する企業に専門家によるアドバイスを行います。
- (11) 戦略的特許取得・連携活用事業【新規】 20 百万円
県内の優れた知的財産資源の活用を図るとともに、迅速な特許取得や特許を活用した事業化を推進するため、知財戦略コーディネーターを設置するほか、産学官の共同研究を促進します。

2. 地域ポテンシャルを活かした国際競争力ある産業地域の形成

- (1) 次世代ITによる産業活性化事業 10百万円
幕張新都心におけるIT関連産業の集積・活性化を図るため、幕張新都心の最先端のIT基盤を活用した次世代IT実証実験をモデルとして行います。
- (2) 新産業ソーイング(種まき)事業【新規】 16百万円
国内外の先進モデルに着目し、新たな産業の定着・育成を図るための連携組織の設置や具体化のためのモデル事業などを行います。
- (3) 外資系企業戦略的誘致推進事業【新規】 16百万円
「ちば投資サポートセンター(仮称)」内に対日投資アドバイザーを配置し、進出を検討する海外企業に対するコンサルティングを行います。
- (4) かずさバイオコンビナート事業【新規】 9億円
かずさアカデミアパークが有するバイオ資源を基に、県内外の大学・研究機関と臨海部などの企業との共同研究プロジェクトを促進するため、産学官連携共同研究施設「(仮称)かずさバイオリサーチセンター」を整備します。

3. 県民一人ひとりの能力が発揮できる就業環境づくり

- (1) 若者向け就業支援「ワンストップサービスセンター」設置事業【新規】 44百万円
若年者の就業促進のため、就業相談、職業訓練支援、職業紹介等に総合的に対応できる若年者向け就業支援施設を、交通の利便性が高く、多くの若者が集うJR船橋駅前に設置します。
- (2) 二元(デュアル)型訓練の導入【新規】
若年者の就業促進のため、高等技術専門校での座学と企業での実習を組み合わせた「二元(デュアル)型訓練」を導入し、就職の促進を図ります。

- (3) 地域キャリアセンター設置事業 77 百万円
高校新卒予定者を対象として、就職セミナーやカウンセリングを行うとともに、カウンセリングで明確となった希望職種・業種の求人開拓等を行います。
- (4) 障害者就労モデル事業【新規】 10 百万円
障害者雇用の優れた理念や先進的なノウハウを有する民間企業と、この理念や事業展開に共鳴する開業希望者を公募のうえ選定し、県内各地に障害者就労のモデル事業を立ち上げるにより、障害者の自立型就労の促進を図ります。
- (5) 障害者就業支援キャリアセンター運営事業 71 百万円
障害者やその家族、企業などからの就業・雇用に係る相談に応じるとともに、障害者の能力・特性に合った職業訓練の実施や、雇用先企業への職場指導員の派遣により障害者の職場定着を支援します。
- (6) 船橋高等技術専門校施設改修事業 40 百万円
障害者への就業支援をさらに拡充することが求められている中、船橋高等技術専門校のシステム設計科に身体障害者を受け入れるため、施設のバリアフリー化を図ります。
- (7) 特例子会社設置促進事業 14 百万円
特例子会社設置促進員を配置し、企業訪問等により、特例子会社制度の周知を図るとともに、企業トップに対するセミナーを開催します。
- (8) 母子家庭等就業・自立支援センター事業 20 百万円
子育てと生計維持を一人で担わなければならない母子家庭の母等を支援するため、母子家庭等就業・自立支援センターにおいて、就業相談事業を行うとともに、自主的な能力開発等に対して給付金を支給して就業を支援します。
- (9) 高年齢者就業機会確保事業 11 百万円
高年齢者の就業機会の確保に寄与しているシルバー人材センター事業の推進を図るため、市町村及び(社)千葉県シルバー人材センター連合会に助成を行います。

- (10) 県民再就職支援センター運営事業 41 百万円
従来からの就業支援に加え、長期失業者向けのカウンセリング、若年者に対する適性・希望に沿った職業及び能力開発のアドバイス、起業希望者への情報提供など、千葉市、松戸市に設置した再就職支援センターの機能拡充を図ります。
- (11) 福祉人材センター運営事業 42 百万円
千葉県福祉人材センターにおいて、社会福祉施設等への就職斡旋や、求人施設との個別面談会の実施など、福祉サービス産業等への就業を多面的に支援します。
- (12) キャリアアップ相談事業【新規】 8 百万円
千葉高等技術専門校を「(仮称)ちばキャリアアップセンター」に改称し、キャリアコンサルタントを配置するとともに、職業能力開発や技能訓練等に関する相談及び情報提供を行います。
- (13) 再就職等支援委託訓練事業【新規】 26 百万円
大学、専修学校、企業などが持つ教育訓練機能を活用し、県立高等技術専門校では対応が困難な多様な委託訓練を行い、離職者・転職者の円滑な再就職を支援します。
- (14) 仕事を知る、体験してみるプログラム事業【新規】 2 百万円
関係団体との協力により、学校や子ども会、県民などからの職業教育に関する情報照会に対応するシステムを構築します。
- (15) 高校生インターンシップ推進事業 6 百万円
県立高等学校を対象に2か年の研究指定を行い、各学校が近隣の事業所等においてインターンシップを実施することにより、生徒の職業観の育成、職業選択能力の向上を図ります。

(16) 産業人材ニーズに応えた職業能力開発のための産学官ネットワークの構築

【新規】

経済団体や産業界、教育訓練機関、ハローワークなど、関係機関の恒常的な連絡体制を構築し、各種情報の把握と共有化を図るとともに、共同事業実施の場づくりや人的交流を進めていきます。